

# 1年後の実施では大卒新職員で 年間427,141円の差！

北大は給与については人事院勧告に準拠してきましたが、2024年度は財政難を理由に1年後の実施を組合との団体交渉の場で説明しました。従来は「社会一般情勢」を理由に人事院勧告・国家公務員に準拠することを団体交渉の場で強く主張していましたが、今年度は根拠の説明もなく、対応は極めて異常です。現在の生活環境で賃上げゼロはあり得ません。年度当初予算に賃金アップ分を見込んでいるはずで、想定したよりも人事院勧告が高かったとしても、不足分をどう工面するかを考えるのが経営者の務めで、経営・管理能力が疑われます。このままでは常に1年遅れの賃上げになる可能性があります。これでは北大で働きたいと思う人は減り、人材確保もままならなくなるでしょう。



	年齢	級号俸	引上額	年間差額
高卒一般職	18歳	1-5	21,400	383,057
大卒一般職	22歳	1-25	23,800	427,141
係員	30歳	2-20	18,500	340,714
係長	35歳	3-28	12,400	240,721
	40歳	3-44	7,600	161,133
課長	50歳	4-65	4,300	116,194



↑  
人事院給与勧告のポイント



↑北大の対応

年金にも影響！

- ・年間差額には地域手当3%を含めて計算
- ・課長には46,300円の特別調整額を含める

**怒れ！教職員！**

国家公務員・地方公務員と同様に **2024年4月から**

## 人事院勧告通り実施せよ！

**教職員の皆さん、怒りの声を北大経営陣にぶつけましょう！  
組合に入り皆の力で不当な北大の対応を改めましょう！**

2025年1月31日

### 北海道大学教職員組合

☎011-746-0967

✉ kumiai@hokudai-shokuso.sakura.ne.jp

メールアドレス ホームページ

